

令和 7 年度におきましても、地域の皆様の多大なるご協力により、市内全小学校で放課後子ども教室が充実した活動を展開できましたことを衷心より感謝申し上げます。子どもたちが豊かな体験を通じ、放課後を健やかに過ごせましたのは、ひとえに皆様の深い愛情とご尽力の賜物です。

本年度は、地域の大人の皆様に加え、中学生や小学生がサポーターとして活躍する姿も多く見られました。かつての利用者が支える側として戻り、世代を超えて交流する姿は、本活動が真の「地域学校協働活動」へと進化している証左であり、大変心強く感じております。

また、今年度は埼玉県の視察事業も行われ、本市の「ゆうゆうプラザ」の取組みが他自治体のモデルとして高く評価されたことは、関係各位にとっても大きな誇りとなったことと存じます。

変化の激しい時代、子どもたちには自らの人生を切り拓く力が求められています。多世代が参画し、学校・家庭・地域が一体となって子どもを見守るこの環境は、本市の「人づくり・地域づくり」の根幹を成すものです。

結びに、子どもたちが心豊かに育まれる環境づくりのため、引き続き皆様のお力添えをお願い申し上げますとともに、各ゆうゆうプラザの益々の発展を祈念し、あいさつとさせていただきます。

「個性咲く 久遠の学びが 友誼を広む 絆深まり 子ども等輝く」

運営委員会会長 金子 雄司

「ファミリーゆうゆうプラザ」。子ども達が輝いています。スタッフや関係者が生き生きとしています。実施委員長はじめ実施委員、指導者・サポーター、学校長並びに先生方、保護者・地域の皆様にはご理解ご協力を頂戴し、厚く御礼申し上げます。併せて年間の活動にあたり、特段のご指導とご支援ご協力を賜りました久喜市、教育委員会並びに事務局担当者、各小中学校、関係団体各位に心から感謝申し上げます。

7年度ゆうゆうプラザを巡回して特に印象に残り、感謝・感激したことは・・・

- ① グラウンドゴルフ大会やミニバスケットボールの講座などで、昨年のフェスティバルの趣旨を生かし、近隣のゆうゆう同士が交流事業として2つの地区が継続している。
- ② 実施委員やサポートスタッフとしてゆうゆう卒業生等が参加、活躍している。
- ③ 親子が2代・3代に渡ってゆうゆうで活動。親子スタッフや孫の講座参加などで、家族での話題やオアシスになっている、
- ④ 中高生や大学生のボランティアが、講座の指導者となり大活躍。小学生も年齢が近くて身近な存在なので大喜び、和気あいあいの中に活気がある。
- ⑤ 学生ボランティアが小学生と交流し、スタッフと協働する中で、将来的には教員を目指す人が増えている。
- ⑥ ゆうゆうスタッフの現役や退任者が、各校の学校運営協議会の委員や地域活動の担い手として寄与し、学校づくりや地域づくりに大活躍している。
- ⑦ 土・日曜日の講座で、学校外の公共施設等を活用するゆうゆうが微増している。教員の働き方改革、学校の負担を減らすことへの対応を徐々に進めている。
- ⑧ 地域の公民館やコミュニティの祭り・文化祭などで、ゆうゆうのパネル展示・作品展示、講座の体験コーナーを通じて、情報提供やサポートスタッフの啓発、開発に努められてる。

結びに、「ファミリーゆうゆうプラザ」。未来を拓く子ども達の心身の成長を目指して、関係各位の皆様との更なる連携・協働を進めて参りたいと存じます。